

研究報告の報告状況

(平成16年12月1日～平成17年3月31日)

一般的名称	報告の概要
1 レボホリナートカルシウム	進行結腸直腸癌(ACC)患者を対象としたL-OHP/1-LV/5-FU48hとCPT-11による交代レジメンの第二相試験において、1例が毒性によって死亡した。
2 ニコチン酸トコフェロール	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
3 エストラジオール	ホルモン補充療法(HRT)使用によるエストロゲン・プロゲステロンレセプター陽性乳癌の発現リスク増加は、BMIが低い女性で著しいことが示唆された。
4 プレドニゾロン	ステロイド長期投与中に十二指腸潰瘍の穿孔と出血を合併した1例
5 インドシアニングリーン	インドシアニングリーン(ICG)で黄斑円孔硝子体手術時に視認性を高めるため内境界膜を染色後剥離すると術後に視野欠損をきたすことがある。
6 インドシアニングリーン	インドシアニンググリーン(ICG)で黄斑円孔硝子体手術時に視認性を高めるため内境界膜を染色後剥離すると術後に視野欠損をきたすことがある。
7 リン酸オセルタミビル	HAの各変異株について、MDCK細胞を用いてオセルタミビルに対するブランク抑制試験を行ったところ、R220Sを持つ変異株では親株とオセルタミビルに対する感受性に違いが認められた。
8 ニザチジン	胃酸分泌抑制薬の服用による胃酸分泌減少は市中肺炎の罹患リスクの上昇と関連性が認められた。
9 酢酸トコフェロール	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
10 硫酸バリウム	食道裂ヘルニアを併発した胃破裂によるバリウム縦隔炎の1例
11 ウロキナーゼ	血栓やパニヌスによる人工弁機能不全に対して再手術を行なう前に血栓溶解療法としてウロキナーゼを投与したところ、使用上の注意から予測できない発現率で出血性の合併症を引き起こした。
12 リン酸コデイン	末期腎障害の高齢患者にリン酸コデインの高用量投与は、てんかん発作を起こす可能性が高い。
13 アテノロール	アテノロールは他の降圧薬と比べ、血圧降下作用に差はなかったが、メタアナリシスの結果、全死亡率は有意に高く、心血管系疾患死亡率および脳卒中発現率も高い傾向が示唆された。
14 小柴胡湯	漢方薬が原因と考えられた間質性肺炎の例
15 硫酸アバカビル	硫酸アバカビルによる過敏症の発現率が「使用上の注意」の記載より高かった。
16 ブスルファン	中枢神経原発悪性リンパ腫の初回治療不応または再発PCNSLに対し、自己末梢血幹細胞移植(PBSCT)を併用した、Ara-C+VP-16(CYVE療法)およびthiotepa+busulfan+cyclophosphamide(TBC療法)による超大量化学療法を施行した試験で、TBC療法後に粘膜障害への感染が原因と思われる敗血症・多臓器不全による死亡が1例みられた。
17 エストリオール	エストロゲン補充療法(ERT)中に診断された子宮内膜癌の例
18 エストラジオール	ホルモン補充療法(HRT)使用によるエストロゲン・プロゲステロンレセプター陽性乳癌の発現リスク増加は、BMIが低い女性で著しいことが示唆された。
19 塩酸ラニチジン	胃酸分泌抑制薬の服用による胃酸分泌減少は市中肺炎の罹患リスクの上昇と関連性が認められた。
20 メタヨードベンジルグアナジン(131I)	本剤の高用量投与による神経芽細胞腫の治療において重篤な血液毒性の例
21 乾燥弱毒生麻しんワクチン	MRワクチン接種後の横断性脊髄炎を発現した1例
22 ホリナートカルシウム	好中球減少(G3,4)や発熱性好中球減少の発現率について、フルオロウラシル/ホリナートカルシウム療法群に比してイリノテカン併用フルオロウラシル/ホリナートカルシウム療法群が有意に高かった。

	一般的名称	報告の概要
23	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との因果関係を否定できない死亡例が報告された。(感染症による死亡例)
24	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との因果関係を否定できない死亡例が報告された。(誤嚥性肺炎による死亡例)
25	インドシアニングリーン	インドシアニングリーン(ICG)で黄斑円孔、黄斑上膜の硝子体手術時に視認性を高めるため内境界膜を染色後剥離すると術後に視野欠損をきたすことがある。
26	メトトレキサート	リンパ節陽性乳がんの補助療法において、ドキシソルピシン投与後にシクロホスファミド、メトトレキサート及びフルオロウラシルを投与した(A→CMF)136例を評価した研究において、二次性白血病が1例報告された。
27	ネダプラチン	咽頭・喉頭進行癌症例に対してネダプラチン3mg/m2を連日投与した場合、grade 3の白血球減少が強く出る傾向が見られた。
28	フェノバルビタール	抗てんかん薬による皮膚障害は女性よりも男性で頻度が高かった。
29	プレドニゾロン	発熱と多関節炎を主徴とした結核症と肺炎球菌敗血症の重複感染の1例
30	プレドニゾロン	全身性エリテマトーデス(SLE)におけるステロイド誘発抑うつ状態の1例
31	ワルファリンカリウム	糖尿病、冠動脈バイパス術施行等の既往がある急性リンパ性白血病患者において、ワルファリン投与中止が一因となり両側内頸動脈血栓症が発現した例
32	クロモグリク酸ナトリウム	気管支喘息、アスピリン過敏症の既往のある患者にクロモグリク酸ナトリウム点眼剤を投与したところ、喘息発作および呼吸困難が発現した例
33	バルプロ酸ナトリウム	てんかんに対してバルプロ酸を服用した母親から生まれた小児で言語性IQの低下が認められた。
34	塩酸ロキサチジンアセタート	胃酸分泌抑制薬の服用による胃酸分泌減少は市中肺炎の罹患リスクの上昇と関連性が認められた。
35	ヒトインスリン(遺伝子組換え)	拡散強調画像で経過を追うことのできた低血糖昏睡の1例
36	コハク酸メチルプレドニゾロンナトリウム	HBV急性増悪症例に関しては基礎疾患を有し何らかの治療後に発症するケースが多い。それらの症例は一般的に高齢で黄疸が高い場合には予後不良となる可能性が高かった。
37	コハク酸メチルプレドニゾロンナトリウム	リウマチ性疾患患者はステロイド内服例が多く日和見感染としての結核について注意が必要である。
38	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	DPTワクチン接種後、特発性血小板減少性紫斑病を発症した1例
39	ビタミンE剤	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
40	ビタミンE剤	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
41	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
42	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
43	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
44	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
45	レボドパ	パーキンソン病治療中に発症した悪性症候群の1例
46	アスピリン	アスピリン長期服用中に発現した非外傷性副腎出血した1例
47	フィルグラスチム(遺伝子組換え)	癌化学療法後にフィルグラスチムを投与すると腫瘍マーカーCA15-3が上昇することがある。腫瘍マーカー上昇は腫瘍の悪化ではなく好中球が原因である。

	一般的名称	報告の概要
48	アテノロール	アテノロールは他の降圧薬と比べ、血圧降下作用に差はなかったが、メタアナリシスの結果、全死亡率は有意に高く、心血管系疾患死亡率および脳卒中発現率も高い傾向が示唆された。
49	塩酸ベタキソロール	β -blockerの関与が疑われたショックに対しバソプレシン投与が有効であった1例
50	臭化水素酸デキストロメトर्फエン	デキストロメトर्फエン(DM)とキニジン(Q)の併用投与によりQの常用量の数十分の一量で、DM代謝が強く阻害され、DMの血中濃度とAUCが数十倍に上昇した。
51	フルコナゾール	CYP3A4複合体を阻害することによりフルコナゾールの血漿中濃度が高くなり、それによりニフェジピンの血圧低下作用が強まると考えられる。
52	フルコナゾール	フルコナゾールとサキナビルの併用によりサキナビルの薬理効果が増強することが考えられる。
53	アセタゾラミド	アセタゾラミドの使用は生存期間の短縮に関連している。
54	塩酸ブプレノルフィン	パリ警察毒性検査研究所で毒性学的検討が行われた法医学的検査症例1600例のうち、34例からbuprenorphineが検出された。
55	シスプラチン	シスプラチンを含む化学療法を繰り返したことにより心不全を合併した1例
56	シスプラチン	子宮頸癌3期症例に放射線療法とシスプラチンの併用を行い、入院加療を要した腸閉塞11例(外科的治療5例)が発現した。
57	プレドニゾロン	三尖弁位感染性心内膜炎に対する弁形成術の1例
58	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ワルデンストロームマクログロブリン血症患者に対しリツキシマブ治療を行った際に一過性のIgM上昇が認められ、hyperviscosity syndrome(過粘着性症候群)のリスクを高める恐れがある
59	リツキシマブ(遺伝子組換え)	HIV-associated aggressive B-Cell Lymphomaに対するCHOPとRituximab with CHOP(R-CHOP)との比較試験において、R-CHOP群に好中球減少や感染症による死亡例が高かったとする結果が得られた。
60	ホリナートカルシウム	パクリタキセル/シスプラチン/テガフル/ホリナートカルシウム併用療法にて敗血症にて1例、嚥下性肺炎にて1例死亡が認められた。
61	アテノロール	アテノロールは他の降圧薬と比べ、血圧降下作用に差はなかったが、メタアナリシスの結果、全死亡率は有意に高く、心血管系疾患死亡率および脳卒中発現率も高い傾向が示唆された。
62	クエン酸タモキシフェン	タモキシフェン投与と放射線療法との併用で皮下組織の線維化の発症が増強されることが示唆された。
63	塩酸チザニジン	シプロフロキサシンはP450(CYP1A2)を介してチザニジンの血中濃度及び降圧効果を著しく増強する。
64	ジゴキシン	不整脈薬投与中に心原性ショックを来した1例
65	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	川崎病に対する γ グロブリン大量療法(2g/kg/day)後に低体温が高頻度で発現した
66	組換え沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来)	B型肝炎ワクチン接種7日後に再生不良性貧血が発現した。
67	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	重症SARS患者を治療する場合、特に、静注免疫グロブリンを投与する場合には、脳卒中を含む血栓性合併症の増加を警戒する必要がある。
68	メシル酸ナファモスタット	白血球除去療法によって発生した副作用(疼痛、発赤)の例
69	ヒドロキシカルバミド	in vitro 小核試験をおこなったところ、ハイドレアを含む2物質で小核を有する単核細胞のほかにも多核細胞も有意に上昇を認めており、染色体の構造異常及び数的異常を誘発することが示唆された。
70	塩酸パロキセチン水和物	SSRIは上部消化管出血リスクを増大させる。NSAIDもしくはアスピリンとSSRIとの併用は上部消化管出血リスクを大幅に増大させる。
71	インドシアニングリーン	インドシアニングリーン(ICG)で黄斑円孔硝子体手術時に視認性を高めるため内境界膜を染色後、剥離すると術後に視野欠損をきたすことがある。

	一般的名称	報告の概要
72	炭酸リチウム	炭酸リチウム中毒による意識障害を来した1例
73	プレドニゾロン	寛解導入早期のステロイド投与を契機として血糖調節障害をきたしたPh1陽性小児リンパ性白血病の1例
74	プロポフォール	頭部損傷成人患者におけるプロポフォールの長期・高速投与ではプロポフォール注入症候群のリスクが上昇する。
75	プロポフォール	プロポフォールの高速投与と長期投与は、心不全、不整脈、代謝性アシドーシス、横紋筋融解、および腎不全を伴う生命を脅かす症候群に関連する。
76	塩酸ジルチアゼム	erythromycinとジルチアゼム等のCYP3A阻害薬との併用により心原性突然死リスクが増加する
77	グリチルリチン・DL-メチオニン配合剤	グリチルリチン製剤内服による偽性アルドステロン症の例
78	ジゴキシン	抗不整脈薬投与中に心原性ショックを来した1例
79	セフトリアキソンナトリウム	小児におけるセフトリアキソン投与後の超音波検査で、51例中4例(7.8%)に無症候性腎結石を認めた。
80	硫酸マグネシウム・ブドウ糖	硫酸マグネシウム単独投与時にみられた症候性低カルシウム血症の例
81	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェンナトリウムによる薬剤誘発性過敏症候群の1例
82	塩酸チクロピジン	塩酸チクロピジン服用中に消化管出血をきたした1例
83	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
84	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
85	デキサメタゾン	デキサメタゾンを含む化学療法を行った結果、治療に関連する毒性等による死亡例が報告された。
86	デキサメタゾン	デキサメタゾンを含む化学療法を行った結果、治療に関連する毒性等による死亡例が報告された。
87	塩酸チクロピジン	塩酸チクロピジン服用中に消化管出血をきたした1例
88	硫酸サルブタモール	β 2受容体刺激薬とニトログリセリンの早産における子宮収縮抑制に対する効果を比較した試験にて、 β 2受容体刺激薬投与群では新生児の動脈管開存症と頭蓋内出血の発現率がニトログリセリン投与群に比して高かった。
89	プレドニゾロン	急性リンパ性白血病で入院加療中の患者においてプレドニゾロン等追加投与後に両側内頸動脈血栓症を発症し、死亡した。
90	非ピリン系感冒剤	TENに対する治療法として血液浄化法が有効だった1例
91	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	経口避妊剤は、パップテスト異常発現(子宮頸部異形成)に関連している可能性がある。
92	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	進行胃癌に対するテガフル・ギメラシル・オテラシルとCDDP併用術前化学療法において、治療を要する感染症の発症が2例あり、1例はMRSA、緑膿菌の混合感染症、1例は全身セラチア感染症であった。
93	ゾレドロン酸水和物	骨髄腫患者における顎骨壊死発現とパミドロン酸二ナトリウム及びゾレドロン酸水和物投与との間に時間的相関が認められた。
94	ゾレドロン酸水和物	骨壊死(ON)の発現率に関して、FDAに企業が報告した重篤副作用の市販後評価が、独立機関であるファーマコビジュランスプログラムによる評価と異なっている。
95	フェンタニル	FDAに対して、Fentanyl Matrixと同タイプの後発品による薬物乱用の未然防止の観点から、乱用のリスクを最小限にする特別の規制プログラムが必要であるとの嘆願書が提出された。

	一般的名称	報告の概要
96	アモキシシリン	アモキシシリン内服後にStevens-Johnson症候群を発症し、その後の臨床経過で閉塞性細気管支炎を合併した1例
97	タクロリムス水和物	ラット動物実験においてタクロリムス水和物投与群で骨粗鬆症を誘発する率が高い。
98	プレドニゾロン	プレドニゾロンを含む化学療法で悪性リンパ腫を治療中の成人患者で手足口病に似た非典型水痘を発現した。
99	エストリオール	結合型エストロゲンと酢酸メドロキシプロゲステロンの併用投与はそれぞれの単独投与より静脈血栓症のリスクは2倍に上昇し、年齢、過体重、肥満およびfactor V Leidenに関連してリスクが上昇した。
100	エストリオール	エストリアル製剤長期内服後に子宮内膜癌を発症した例
101	エストリオール	エストロゲン補充療法(ERT)中に診断された子宮内膜癌の例
102	単シロップ	ショ糖により安定化された静注免疫グロブリンとそうでない静注免疫グロブリンを比較すると、ショ糖により安定化された製剤で高率に急性腎不全を起こしている。
103	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザHAワクチン接種によるヘノッホ・シェンライン紫斑病の例
104	塩酸プソイドエフェドリン	健常外国人がプソイドエフェドリンを含む一般用かぜ薬を服用し心筋梗塞を起こした1例
105	ブシラミン	ブシラミン使用後に、蛋白尿と腎機能低下を呈し、腎生検で、半月体形成と膜性腎症を認めたRAの1例
106	塩酸プソイドエフェドリン	健常外国人がプソイドエフェドリンを含む一般用かぜ薬を服用し心筋梗塞を起こした1例
107	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
108	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	HIV-1感染女性は経口避妊剤の使用により子宮頸部性感染症のリスクが高まる可能性がある。
109	ファモチジン	paclitaxel(TXL)のpremedicationとしてfamotidineを投与し、白血球減少が発現した。
110	酢酸ゴセリン	前立腺癌患者に対するホルモン療法において、QT間隔の延長が発現した。
111	ニコチン酸トコフェロール	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
112	コハク酸メチルプレドニゾロンナトリウム	単純ヘルペス感染症を合併した急性間質性肺炎の1例
113	塩酸プソイドエフェドリン	健常外国人がプソイドエフェドリンを含む一般用かぜ薬を服用し心筋梗塞を起こした1例
114	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	生体肝移植にて救命し得た低ガンマグロブリン血症を伴う非A非B非C型劇症肝炎の1例
115	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザワクチン接種後に黄疸、肝機能障害を発現した。
116	ブシラミン	ブシラミン内服開始14か月後、躯体に紅斑、丘疹が出現し、背部には弛緩性水疱が認められた例
117	炭酸リチウム	高ナトリウム血症、小脳症状を伴った急性リチウム中毒の1例
118	ジゴキシン	ジゴキシン製剤投与後に高度徐脈による心原性ショックを発症した1例
119	プレドニゾロン	プレドニゾロンにより重篤な網膜色素上皮障害が発症した例
120	BCG膀胱内用	腎盂上皮内癌に対するBCG注入療法後の腎結核の例
121	ジクロフェナクナトリウム	Diclofenacによる薬剤性間質性腎炎発症を契機としてACTH分泌不全が判明したCushing症候群術後の1例
122	塩酸プソイドエフェドリン	健常外国人がプソイドエフェドリンを含む一般用かぜ薬を服用し心筋梗塞を起こした1例

	一般的名称	報告の概要
123	アナストロゾール	アナストロゾール投与群では、タモキシフェン投与群と比較して、骨折の発現率が高かった。
124	胎盤性性腺刺激ホルモン	妊娠初期に網膜分岐動脈閉塞症を発症した1例
125	塩酸プソイドエフェドリン	健常外国人がプソイドエフェドリンを含む一般用かぜ薬を服用し心筋梗塞を起こした1例
126	インスリン グラルギン(遺伝子組換え)	2型糖尿病患者のインスリン療法により、結腸直腸癌のリスクが増加する。
127	乾燥BCGワクチン	BCG接種後にリンパ節炎を呈し、1歳過ぎて診断に至った慢性肉芽腫症の1例
128	プロポフォール	長期にわたるプロポフォールの投与は、稀ではあるが致命的な合併症「Propofol Infusion Syndrome」の原因となり得る。
129	芍薬甘草湯	下腿浮腫、胸腹水、蛋白尿を認めた偽性アルドステロン症の1例
130	トリアゾラム	トリアゾラム服用中、自殺企図の1例
131	外用痔疾用薬	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
132	チオテパ	中枢神経原発悪性リンパ腫に対する末梢血幹細胞移植併用大量化学療法で発現した消化管粘膜障害、下痢、食道潰瘍の例
133	プレドニゾロン	プレドニゾロン治療患者において肺囊線虫症が発現した1例
134	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェンナトリウム服用中に異常行動を呈した例
135	滋養強壮保険薬	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
136	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザおよび肺炎球菌ワクチン接種を契機に発症したと考えられる感染性心内膜炎の1例
137	塩酸パパベリン	レトロスペクティブ調査で、本剤の脳動脈内投与にて神経障害が発生している例があった。
138	ジノプロストンベータデクス	チアノーゼ状態の先天性心疾患を有する女児2例において、術前にPGE2を投与したところ、特徴的な褐色細胞(BAT)の壊死を発症し、短時間で回復した。
139	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
140	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
141	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザおよび肺炎球菌ワクチン接種を契機に発症したと考えられる感染性心内膜炎の1例
142	レボドパ	バナナ・牛乳混液にレボドパを入れて混ぜると赤く変色し、時間とともにL-DOPAの含有率が低下した。
143	ビタミンEC主薬製剤	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
144	ワルファリンカリウム	脳卒中の既往がある僧帽弁狭窄患者において、手術実施のためワルファリンカリウムを一時中止したところ左心房に急性血栓が生じた1例
145	塩酸チザニジン	チザニジンとフルボキサミンとの併用により尿閉等が発現した例
146	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
147	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
148	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。

	一般的名称	報告の概要
149	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
150	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
151	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
152	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
153	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
154	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
155	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
156	小柴胡湯	漢方薬が原因として考えられた間質性肺炎の例
157	塩酸ピラルピシン	肝芽腫に対して生体肝移植が施行された10例中、移植後化学療法を行った9例において発現した「好中球減少」「血小板減少」の例
158	葉酸含有製剤	妊娠中に高用量の葉酸を摂取する女性の総死亡率はプラセボ群の約5倍、乳癌による死亡リスクは2倍になっていた。
159	プレドニゾン	自己免疫性膵炎(AIP)患者においてプレドニゾン長期投与中に肺炎又は糖尿病(増悪を含む)を発症した。
160	プレドニゾン	プレドニゾンにより、緑膿菌による重篤な肥厚性脳硬膜炎が発症した1例
161	デキサメタゾン	デキサメタゾンを含む化学療法を行った結果、治療に関連する毒性等による死亡例が報告された。
162	ミダゾラム	ミダゾラムを投与して呼吸抑制が認められた1例
163	塩酸リトドリン	在胎37週に焦点を絞った、周産期因子と出生後の合併症(高ビリルビン血症、低血糖、呼吸障害)の関連を検討した結果、分娩前に投与された塩酸リトドリンが関与している可能性が示唆された。
164	マレイン酸チモロール	緑内障濾過手術後に重篤な脈絡膜剥離を来した続発緑内障の症
165	プレドニゾン	プレドニゾンにより重篤なサイトメガロウイルス腸炎を発症した1例
166	アロプリノール	AIDS患者に合併した中毒性表皮壊死症に対し血漿交換療法が奏功した1例
167	ケトコナゾール	ケトコナゾールの複数回経口投与はビーグル犬におけるキニジンの静注投与後及び経口投与後の薬物動態に影響を及ぼす。
168	バルプロ酸ナトリウム	抗てんかん薬の投与により骨折のリスクが上昇した。
169	ピラジナミド	ピラジナミドにおいて肝障害が高頻度に認められた例
170	臭化水素酸デキストロメトルファン	CYP2D6阻害剤であるキニジンとデキストロメトルファンの併用で、薬物相互作用増強によるデキストロメトルファンの副作用発現率上昇のおそれがある。
171	酢酸デキサメタゾン含有製剤(軟膏)	未熟児合併症予防のため糖質コルチコイド投与を受ける単胎早産の妊婦で、デキサメタゾンの出生前投与を2コース以上受けると、幼児の白質軟化症と2歳の幼児における神経発達異常の発生率が高まる恐れがある。
172	コハク酸プレドニゾンナトリウム	寛解導入療法中にBacillus cereus敗血症のため急速な経過で死亡したALLの1例
173	ヘパリンナトリウム	心タンポナーデを初発に左心不全及び心内血栓が急性増悪した劇症型心筋炎の1例
174	コハク酸プレドニゾンナトリウム	ARDSをきたした重症水痘で長期間VZV・DNA血症が持続した1例

	一般的名称	報告の概要
175	コハク酸プレドニゾロンナトリウム	Absidia corymbiferaおよびmethicillin-resistant Staphylococcus aureusによる肺内多発空洞穿孔により致命的気胸を呈した生体腎移植後例
176	ブスルファン	骨髄破壊性前処置による移植103例のうち、VODを5例経験し、そのうち1例が重篤化にて死亡し移植前処置として本剤が使用されていた。
177	ヘパリンナトリウム	PCI施行中にヘパリン起因性血小板減少症血栓症を発症し、一過性に心肺停止状態となった1例
178	ヘパリンナトリウム	脳梗塞のため入院した慢性血液透析患者47名中、出血性合併症を来した症例は7例、うち5例はヘパリン透析を行っており、うち3例が死亡した。
179	ヘパリンナトリウム	ヘパリン誘発性血小板減少症を合併した重症筋無力症の1例
180	ヘパリンナトリウム	ヘパリン投与により出血性ショックと血種を発現した1例
181	インターフェロン アルファ-2b	慢性骨髄性白血球の α -インターフェロン治療に関与した微小血管障害(溶血性尿毒症症候群)の例
182	塩酸プソイドエフェドリン	妊娠中のプソイドエフェドリン服用は新生児腹壁破裂のリスクを増大させるおそれがある。
183	ジアゼパム	ベンゾジアゼピン系薬剤を長期投与された高齢患者では、術後の錯乱発現頻度が非投与患者に比べて有意に高い。
184	テオフィリン	テオフィリン服用中に非ケトン性高浸透圧性昏睡と横紋筋融解症による急性腎不全を合併した例
185	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼの膿胸腔充填に続発した譫妄の1例
186	ヨードホルム	じょく瘡治療により生じたヨードホルム急性中毒の1例
187	ヨードホルム	じょく瘡治療により生じたヨードホルム中毒の1例
188	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼを使用し何らかの精神症状を示した例
189	ヨードホルム	ヨードホルムが原因と思われるせん妄の例
190	ヨードホルム	ヨードホルムによるヨード中毒の例
191	メトレキサート	脳原発悪性リンパ腫(PCNSL)の治療において間質性肺炎による死亡が2例報告された。
192	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
193	アセトアミノフェン	アルコール中毒患者においてアセトアミノフェン服用により肝障害が生じた。
194	アセトアミノフェン	アルコールとアセトアミノフェンとの相互作用により肝障害が誘発される。
195	アセトアミノフェン	アセトアミノフェン摂取時における杜仲茶の服用は重篤な肝障害を来す可能性がある。
196	プレドニゾロン	悪性リンパ腫で入院した患者において、プレドニゾロン等による化学療法後に腫瘍崩壊症候群を発症した。
197	リセドロン酸ナトリウム水和物	ビスフオスフォネート系薬剤の使用により眼部炎症が発現するおそれがあると思われた。
198	リセドロン酸ナトリウム水和物	ビスフオスフォネート系薬剤の使用により眼部炎症が発現するおそれがあると思われた。
199	クロナゼパム	抗てんかん薬の投与により骨折のリスクが上昇した。
200	塩酸アミオダロン	心筋梗塞の病歴のある心房細動高齢患者に本剤を使用すると、ペースメーカーを挿入する危険率が高くなると報告された。
201	セファゾリンナトリウム	セファゾリン投与例でみられた悪性肝新生物の1例
202	カルバマゼピン	抗てんかん薬の投与により骨折のリスクが上昇した。

	一般的名称	報告の概要
203	リツキシマブ(遺伝子組換え)	Rituximab併用により自家末梢血幹細胞移植(APBSCT)後に遅発性好中球減少が高率に合併する。
204	フルバスタチンナトリウム	コレステロールとスフィンゴ脂質は脳組織の構成要素として重要であるので、脳脂質の変化はスタチン治療後の神経・精神的な症状の発生を示唆する可能性がある。
205	ヨードホルム	せん妄を呈したヨード中毒の1例
206	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼの手術創充填によりせん妄状態を呈した直腸癌の例
207	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼの創傷充填に続発した意識障害の例
208	ヨードホルム	医原性ヨードホルム中毒の例
209	ヨードホルム	術後開放創にヨードホルムガーゼを充填した後発症した意識障害の1例
210	ヨードホルム	ヨードホルムによる接触皮膚炎の1例
211	ヨードホルム	ヨウ素による紅皮症の1例
212	胎盤絨毛分解物	ヒト胎盤エキス(プラセンタ)が原因と考えられた薬剤性肝障害の1例
213	塩酸プソイドエフェドリン	妊娠中のプソイドエフェドリン服用は新生児腹壁破裂のリスクを増大させるおそれがある。
214	ファモチジン	ファモチジン、ジピリダモール、ジソピラミド等を服用中に亜急性型劇症肝炎を発症した例
215	クエン酸シルデナフィル	クエン酸シルデナフィルとインジナビルとの併用で、クエン酸シルデナフィルの最高血中濃度およびAUCが増大する
216	フィルグラスチム(遺伝子組換え)	Kaposi肉腫関連ヘルペスウイルス(KSHV)とHIV-1の共感染者にフィルグラスチムを投与するとKSHVの複製が一過性に上昇することがある。
217	ゾピクロン	ゾピクロン投与患者での横紋筋融解症を発現した例
218	バルプロ酸ナトリウム	妊娠中のバルプロ酸ナトリウム服用による口蓋裂等の外表奇形を発現した例
219	フェノバルビタール	複数症例においてフェノバルビタールと他の抗てんかん薬(フェニトイン、カルバマゼピン)との併用により、フェノバルビタールの血中濃度が増加することを定量的分析から示した報告
220	塩酸ファスジル水和物	脳血管攣縮に対する塩酸ファスジル動注療法で全身性間対性痙攣が認められた。
221	プレドニゾン	プレドニゾンにより重篤な体幹部壊死性筋膜炎が発症した例
222	コハク酸プレドニゾンナトリウム	高用量(プレドニゾン力価換算 ≥ 7.5 mg当量/日)の糖質コルチコイド治療を受けると、心臓血管疾患のリスクが上昇する恐れがある。
223	シクロホスファミド	全身性エリテマトーデス患者が静注シクロホスファミドとプレドニゾンの併用療法を3年以上受けると、子宮頸部の上皮内癌になるおそれがある。
224	加熱人血漿たん白	脳梁病変を合併し遷延性意識障害を呈した敗血症性多臓器不全の1例
225	ケトプロフェン	NSAIDs投与中止数週間後に急性心筋梗塞の発現リスクが増加した。
226	マレイン酸フルボキサミン	異常出血のリスクの増加と、セロトニン再取り込み阻害作用の程度との間に強い関連が示唆された。
227	メシル酸ナファモスタット	メシル酸ナファモスタットにより発症したと思われる頭痛と悪心の例
228	マレイン酸フルボキサミン	異常出血のリスクの増加とセロトニン再取り込み阻害作用の程度との間に強い関連が示唆された。
229	加熱人血漿たん白	抗ハプトグロビン抗体が原因と考えられたアナフィラキシーショックの1例
230	レノグラスチム(遺伝子組換え)	重症慢性好中球減少症におけるG-CSF投与が骨髄異形成症候群/急性白血病への移行のリスクファクターの一つとなった。
231	芍薬甘草湯	芍薬甘草湯および小柴胡湯による低カリウム血症の例

	一般的名称	報告の概要
232	インターフェロンアルファコン-1 (遺伝子組換え)	アドバフェロン投与例に甲状腺クリーゼが発現した。
233	ジクロフェナクナトリウム	ジクロフェナクナトリウムがインフルエンザ脳炎・脳症の発症と関連しているが事が示唆された。
234	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	IVIg投与毎に血栓塞栓症の発現に注意し、特に血栓塞栓症の危険因子を有する患者では慎重に投与する必要がある。
235	ブスルファン	Busulfan胎生期暴露による卵胞数の減少はDonryuラットの子宮内膜腺癌発生を増強することが明らかとなり、胎生期に障害を受けた卵巣は成熟後、早期からの卵巣機能障害を経て子宮体部癌の発生に関与している可能性が示唆された。
236	ウロキナーゼ	不安定狭心症の患者に対して経皮的冠状動脈術(PTCA)を行なった。その後の検査でウロキナーゼを大量投与したところ2日前の穿刺部より再出血が起こりコンパートメント症候群となった。
237	ジノプロストン	薬剤による陣痛誘発は、薬剤の種類に関係なく分娩後DICのリスク増加と関連していた。
238	塩酸プソイドエフェドリン	妊娠中のプソイドエフェドリン服用は新生児腹壁破裂のリスクを増大させるおそれがある。
239	プレドニゾロン	50歳以上の慢性閉塞性肺疾患患者が、高用量(プレドニゾロン等力価 ≥ 20 mg以上)の経口糖質コルチコイドを服用すると、心不全のリスクが上昇する恐れがある。
240	酢酸メドロキシprogesterone	酢酸メドロキシprogesterone及び経口避妊薬は青年期女性の骨密度に有害な影響を与える可能性がある。
241	酢酸メドロキシprogesterone	酢酸メドロキシprogesterone及び経口避妊薬は青年期女性の骨密度に有害な影響を与える可能性がある。
242	プレドニゾロン	プレドニゾロン治療患者において敗血症性ショックで死亡した例
243	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼを使用した母親の母乳哺育により、一過性の甲状腺機能低下を示した新生児の例
244	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
245	ビタミンEC含有製剤	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
246	スルピリド	スルピリドを含む複数の薬剤を服薬中に劇症肝炎を発現した1例
247	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	免疫グロブリン投与中に可逆性後白質脳症症候群(RPLS)が発現した例
248	非ピリン系感冒剤	カフェイン過量摂取と抗うつ薬によりセロトニン症候群が惹起された1例
249	硫酸バリウム	上部消化管造影後の残存バリウム硬結によるS状結腸穿孔の1例
250	塩化ベンザルコニウム	塩化ベンザルコニウム使用患者での皮膚障害を発現した例
251	ジクロフェナクナトリウム	ジクロフェナクナトリウムを長期使用していた血液透析患者において、小腸潰瘍によるイレウス症状が発現した例
252	タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム	PIPC/TAZ投与患者において、Plateria Aspergillus kitで陽性(OD index >2.5)を示したが、死亡後の剖検では真菌の関与が証明できなかった。
253	レボドパ	パーキンソン病の進展に対するレボドパの抑制効果を確認する試験で発現した胸痛、冠動脈疾患、悪性メラノーマの例
254	塩酸ダウノルピシン	本剤を含む化学療法剤の使用中に発現した食道炎、嚥下障害、クアレアチニン上昇、PO ₂ /PCO ₂ 比低下、肺水腫、非感染性は肺臓炎、急性呼吸窮迫症候群、不整脈、低血圧、浮腫、感覚神経障害、神経運動障害、皮膚障害の例
255	メシル酸ドキサゾシン	タダラフィル(国内未発売)とドキサゾシンの相互作用を検討した試験において、タダラフィルがドキサゾシンの降圧作用を増強した

	一般的名称	報告の概要
256	塩酸ロペラミド	ロペラミドとサキナビルとの併用により、サキナビルのCmax、AUCは減少し、ロペラミドのAUCは増加する。
257	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	経口避妊剤の使用によりヒトヘルペスウイルス8型感染のリスクが高まる可能性がある
258	塩酸バンコマイシン	エジプトにおけるVISAの報告であり、バンコマイシンに対するMIC値が8 μ g/mlのVISAが臨床分離された。MRSAに対する最終選択薬とされてきたバンコマイシンが、黄色ブドウ球菌において高度耐性や伝播性を獲得してしまうと、医療現場にとって深刻な問題となる。
259	サリチル酸メチル含有製剤(外用剤)	サリチル酸外用剤の慢性疼痛に対する効果についてプラセボとの有意差がなくエビデンスが認められなかった試験があった。
260	サリチル酸メチル含有製剤(外用剤)	サリチル酸外用剤の慢性疼痛に対する効果についてプラセボとの有意差がなくエビデンスが認められなかった試験があった。
261	酢酸メドロキシprogesteron	閉経期の女性に対するestrogenを含むホルモン補充療法により胆嚢疾患のリスクが上昇した。
262	アスピリン	アスピリンと塩酸チクロピジン内服中に発現した上部消化管出血の1例
263	クエン酸タモキシフェン	乳がんを発症した女性において、本剤を投与された患者の虚血性脳卒中の発現率が本剤を投与されなかった患者に比べて高かった。
264	塩酸ドスレピン	異常出血のリスクの増加と、セロトニン再取り込み阻害作用の程度の間に関連が示唆された。
265	五虎湯エキス	薬剤により感作されたと思われる夏型過敏性肺臓炎の1例
266	非ピリン系感冒剤(2)	アセトアミノフェン過量摂取による昏睡・代謝性アシドーシスを発現した1例
267	塩酸オキシコドン	キニジンはオキシコドンの代謝酵素であるCYP2D6を抑制し、オキシモルフォンの形成を阻害する。その結果、オキシコドンとノルオキシコドンにおけるAUC及びCmax値が上昇し、副作用が発現する恐れがある。
268	酢酸リュープロレリン	前立腺癌に対するアンドロゲン除去療法により、骨折リスクが上昇する。
269	硫酸バリウム	上部消化管造影後の残存バリウム硬結によるS状結腸穿孔の1例
270	ゲフィチニブ	マウスを用いたゲフィチニブ104週投与癌原性試験において良性肝臓細胞腺腫の発生頻度が増加した。
271	エストリオール	閉経婦人にエストロゲン治療を施行した群で胆道疾患発現の高い危険性が示唆された。
272	テガフル・ウラシル	オキサプラチン/テガフル・ウラシル/ホリナートカルシウムの化学療法で治療関連死が2例報告された。
273	インカドロン酸二ナトリウム	オーストラリア規制当局(TGA)のWebページ上で、従来ビスフォスフォネート製剤のうち癌領域にて静脈内投与するpamidronateにおいて報告されていた顎骨の壊死が、骨粗鬆症に対して経口投与するalendronate、risedronateなどのビスフォスフォネート製剤においても報告された。
274	硫酸バリウム	腸管粘膜の損傷部位よりバリウムの漏出が生じて、バリウムが門脈静脈系に混入し、一時的に意識消失が発症した1例
275	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェンナトリウムが誘因と思われるインスリン自己免疫症候群の1例
276	ジクロフェナクナトリウム	硬膜外膿瘍に伴う後頭部痛に対し頓用でジクロフェナクナトリウム坐剤を投与していた患者において、胃潰瘍からの出血が発現した1例
277	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェンナトリウムが誘因と思われるインスリン自己免疫症候群の1例
278	臭化水素酸デキストロメトルファン	キニジンがCYP2D6の活性を抑制し、デキストロメトルファンの代謝を阻害する恐れがある。
279	臭化水素酸デキストロメトルファン	CYP2D6阻害剤であるテルピナフィンとデキストロメトルファンとの併用によりデキストロメトルファン代謝が阻害され、未変化体のデキストロメトルファン血中濃度が上昇し、副作用が発現する恐れがある。

	一般的名称	報告の概要
280	臭化水素酸デキストロトルファン	CYP2D6阻害剤であるキニジンとデキストロトルファンとの併用投与により、デキストロトルファンの血清中濃度が上昇する。
281	小柴胡湯	小柴胡湯による間質性肺炎の1例
282	芍薬甘草湯	芍薬甘草湯による偽性アルドステロン症の例
283	防風通聖散	再現性を認めた、防風通聖散による薬剤性肺炎の1例
284	臭化水素酸デキストロトルファン	肝ミクロソームを使用したin vitro試験で、アミオダロンは肝におけるCYP2D6の活性を抑制させ、デキストロトルファンの代謝(O-脱メチル酵素)を阻害する恐れがある。
285	下垂体性性腺刺激ホルモン	hMG-hCG療法による排卵誘発を受けた後、卵巣過剰刺激症候群(OHSS)を来した1例
286	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	Al(OH) ₃ 含有製剤を服用しながら経口甲状腺ホルモン補充療法を受けている患者において、甲状腺ホルモンの腸管吸収が低下し、甲状腺刺激ホルモンの血中濃度が減少した1例
287	プロピオン酸ベクロメタゾン	一般診療における吸入グルココルチコイドの使用は、力価関連性および用量関連性に、骨粗鬆症治療薬の同時処方リスクの増加と関連している。
288	ホスフェストロール	ジェチルスチルベストロールの胎内曝露があった女性で、子宮内膜症発生率が80%上昇した。
289	塩酸シプロフロキサシン	シプロキサシンとチザニジンとの併用により、CYP1A2を介する相互作用のため、チザニジンの血中濃度が上昇し、重篤な血圧低下が認められた例
290	エストリオール	ホルモン補充療法におけるprogestinの使用の有無にかかわらず、胆嚢疾患(胆嚢炎、胆石症、胆嚢摘出)の発現率が上昇した。
291	エストロゲン〔結合型〕	ホルモン補充療法を受けている閉経後女性では胆嚢疾患発現のリスクが高いことが示唆される。
292	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
293	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	制酸剤(水酸化マグネシウム及び水酸化アルミニウムを含む)服用後にペニシラミンを服用すると、ペニシラミンの吸収率が減少する恐れがある。
294	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	ポリスチレンスルホン酸ナトリウムと制酸剤の併用により、アルカローシスが発現する恐れがある。
295	塩酸プソイドエフェドリン	長期間又は過量のプソイドエフェドリン投与により虚血性大腸炎を発症した1例
296	セファクロル	歯根管に充填されたセファクロルによるアナフィラキシーの1例
297	ジクロフェナクナトリウム	NSAIDs投与中止数週間後に急性心筋梗塞の発現リスクが増加した。
298	酢酸メドロキシプロゲステロン	酢酸メドロキシプロゲステロンを1回注入すると股関節部と腰椎の骨密度(BMD)は減少し、この傾向はその後24カ月間の注入時に継続して見られた。
299	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	マグネシウム又はアルミニウムを含有する制酸剤とペニシラミンを同時に投与した場合、ペニシラミンの吸収率が低下する可能性がある。
300	スルピリド	抗精神病薬投与中に発現したたこつぼ型心筋症を合併した悪性症候群の1例
301	オキシドール	オキシドールを使用した根管治療に起因した縦隔気腫の1例
302	メトレキサート	新たにハイリスクまたは播種性と診断された小児髄芽腫への本剤を含む強化導入化学療法の実現可能性と有効率の評価を目的とした試験において、毒性死亡がみられた。
303	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	腎不全の患者では、経口クエン酸と水酸化アルミニウムの同時投与により、致命的な急性アルミニウム脳症を発症する恐れがある。
304	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	腎不全の患者では、経口クエン酸と水酸化アルミニウムの同時投与により、致命的な急性アルミニウム脳症を発症する恐れがある。

	一般的名称	報告の概要
305	酢酸メドロキシプロゲステロン	酢酸メドロキシプロゲステロンを1回注入すると股関節部と腰椎の骨密度(BMD)は減少し、この傾向はその後24カ月間の注入時に継続して見られた。
306	塩酸タムソロン	良性前立腺肥大症(BPH)患者に使用するタムソロンが白内障手術中に術中虹彩筋緊張低下症候群(IFIS: Intraoperative Floppy Iris Syndrome)を引き起こす可能性が示唆された。
307	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	健康成人においてAl(OH) ₃ とクエン酸の併用により血中Al濃度が上昇することが示された。
308	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	静注VZIG投与後に肺出血を起こし死亡した双生児の1例
309	デキサメタゾン	デキサメタゾンを含む化学療法を行った結果、DICが認められた。
310	塩酸パロキセチン水和物	選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)による新生児痙攣と新生児離脱症候群を発現した例
311	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	シヨ糖含有静注用免疫グロブリン(IGIV)の投与によって発現した急性腎不全の例
312	小柴胡湯	小柴胡湯による間質性肺炎の1例
313	臭化水素酸デキストロトルファン	CYP2D6の遺伝子多型とキノジンはデキストロトルファンの体内動態に影響し、鎮咳作用に対して影響する可能性がある。
314	フルタミド	ラットを用いたin vivoの実験において、生殖毒性が発生することが示唆された。
315	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェン服用中に肝障害を発症した1例
316	インドメタシン	出生前にインドメタシンを曝露された胎児は嚢胞性脳室周囲白質脳症を発症するリスクが有意に高い。
317	ニトラゼパム	2つの重要なチトクロームP450酵素、CYP2D6とCYP2C19、は人間集団で多形性が存在し、それらの活性は、様々な程度の機能有意性を伴う多くの対立形質における変種の存在に関連する。
318	レボフロキサシン	急性膀胱炎に対しレボフロキサシン投与中に意識障害を呈した1例
319	シスプラチン	術中麻酔下にてシスプラチン、エトポシドを腹腔内投与したところ冠動脈攣縮、最高血圧低下を起こした1例
320	エタネルセプト	ウエゲナー肉芽腫症患者において、寛解維持に対するエタネルセプトの効果を評価する無作為プラセボ対照試験での固形癌を発症した例
321	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェン服用中に劇症肝炎を発症した1例
322	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	雄性ラットを用い、両剤を併用した際の毒性を評価した結果、上市予定のオキサリプラチンが、臨床でテガフル・ギメラシル・オテラシルカリウムと併用された場合、投与方法・用量によってはテガフル・ギメラシル・オテラシルカリウムあるいはオキサリプラチンの毒性が増強される可能性が示唆された。
323	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	経口避妊剤の使用により、子供のアトピー性疾患のリスクが高まる可能性がある。
324	塩酸オキシコドン	持続性オピオイドを毎日複数回服用する男性において、症候性低性腺刺激ホルモン性性腺機能低下症の頻度が上昇する恐れがある。
325	プレドニゾン	プレドニゾンにより出血性消化性潰瘍が発症した1例
326	ジクロフェナクナトリウム	発熱に対してジクロフェナクを投与した患者において、Toxic epidermal necrolysis (TEN)が発現した1例
327	プロベネシド	本剤とモルヒネの併用により、モルヒネの活性代謝物M6GのOATP-Cによる輸送が阻害され、M6Gの血漿クリアランスが低下することが示唆された。
328	スルファメトキサゾール・トリメトプリム	抗HTLV-1抗体陽性患者に発症し多剤薬剤過敏を伴ったFebrile Ulceronecrotic Mucha-Habermann's Diseaseの1例
329	塩酸ミノサイクリン	塩酸ミノサイクリン、セフォペラゾンナトリウム等を投与後に肝機能異常を発現し、その後劇症肝炎で血球貪食症候群を併発した1例

	一般的名称	報告の概要
330	アシクロビル	アシクロビルの投与により腎障害及び紫斑を発症した1例
331	クエン酸タモキシフェン	クエン酸タモキシフェン投与中に卵巣過剰刺激症候群を発現した1例
332	塩酸プソイドエフェドリン	長期間又は過量のプソイドエフェドリン投与により虚血性大腸炎を発症した1例
333	小柴胡湯	小柴胡湯が原因と考えられる薬剤性肺炎の例
334	下垂体性性腺刺激ホルモン	不妊治療中に発症した卵巣小細胞癌(大細胞型)の1例
335	イトラコナゾール	CYP3A4阻害剤である本剤あるいはグレープフルーツジュースの併用によるテリスロマイシンの薬物動態への影響は見られなかった。
336	クロルプロマジン・プロメタジン	母体妊娠中にフェノバルビタールを含む抗痙攣薬に暴露し、顔中央部及び指に形成不全がある子供は、知的機能に欠陥が出る恐れがある。
337	クラリスロマイシン	冠動脈疾患患者に本剤を投与した結果、あらゆる原因による死亡率はプラセボ群よりも高かった。
338	ネダプラチン	進行食道扁平上皮癌に対しネダプラチンを投与し、G4の好中球減少症が発現した。
339	クラリスロマイシン	冠動脈疾患患者に本剤を投与した結果、あらゆる原因による死亡率はプラセボ群よりも高かった。
340	クエン酸タモキシフェン	悪性黒色腫を含む異時性四重複癌を発症したタモキシフェン投与の1例
341	酸素	定常的高気圧酸素療法中の中樞神経系酸素中毒が通常より増大している。
342	フタラール	グルタラール製剤及びフタラール製剤の角膜内皮細胞に対する影響を検討した結果、相対的にフタラール製剤の細胞毒性が低いが、両製剤ともに多量に残留がある場合は細胞毒性がみられた。
343	ブスルファン	40歳以上の同種骨髄移植を受けた患者の問題を調査した結果、Hemorrhage, Infection, Interstitial pneumonia, VODなどが原因の移植関連死がみられた。
344	塩酸チクロピジン	塩酸チクロピジンを投与中に赤芽球ろうを発現した1例
345	インドメタシン	出生前のインドメタシン曝露が嚢胞性脳室周囲白質軟化症のリスクを上昇させることが示唆された。
346	ペグインターフェロン アルファ-2a(遺伝子組換え)	PEG-IFN、リバビリン投与中に高カリウムが生じたためポリスチレンスルホン酸ナトリウムを投与したところ、切除を必要とする虚血壊死が発現した1例
347	クロナゼパム	抗精神病薬投与中に発現したたこつぼ型心筋症を合併した悪性症候群の1例
348	塩酸チクロピジン	塩酸チクロピジンを投与中に赤芽球ろうを発現した1例
349	エダラボン	イヌを対象として5日間持続静注し、その後4週間休薬してから病理組織学的検査をしたところ、末梢神経及び脊髄(背索)の神経線維変性の発現が認められた。
350	ジクロフェナクナトリウム	ジクロフェナク坐薬を投与したところ、出血を伴うNSAID起因性直腸炎が発現した1例
351	ワルファリンカリウム	心房細動患者に対するワルファリン投与が、85歳以上およびINR値3.5以上で頭蓋内出血リスクを上昇させることが示唆された。
352	硫酸アトロピン	硫酸アトロピン及び塩酸ドブタミンを用いた心エコー検査の結果、心筋梗塞及び心室細動が認められた例
353	デキサメタゾン	デキサメタゾンを含む化学療法を行った結果、治療に関連する毒性等による死亡例が報告された。
354	メルカプトプリン	比較的低用量の6-メルカプトプリンによる炎症性大腸炎の治療において、単一施設での10年間の使用経験では、2例の悪性腫瘍(メラノーマ1例、リンパ腫1例)の発現がみられた。
355	プレドニゾロン	プレドニゾロン服用中の高齢者において術後創傷治癒遅延がみられ、植皮術を施行した1例
356	小柴胡湯	小柴胡湯による間質性肺炎の1例

	一般的名称	報告の概要
357	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
358	プレドニゾロン	腎移植後に発症した皮膚カポジ肉腫の1例
359	塩化カリウム	β 2作動薬、コルチコステロイド、テオフィリンで治療中の喘息患者に対する経口塩化カリウム療法は入院期間を延長するかもしれない。
360	硫酸バリウム	胃透視検査後に腹痛、下血をきたし宿便性潰瘍を呈した1例
361	リスペリドン	リスペリドンを含めた抗精神病薬単剤投与群における糖尿病発現率は抗精神病薬非投与群に比して統計学的に有意に高かった。
362	インドメタシン	早産児における早期副腎機能障害の予防のための低用量ヒドロコルチゾン療法において、プラセボ+インドメタシン投与およびヒドロコルチゾン単剤投与と比較してインドメタシン+コルチゾンを投与した乳児に胃腸穿孔が多発し、相互作用が示唆された。
363	クロルプロマジン・プロメタジン	抗てんかん薬の服用により骨折リスクが増加する恐れがある。
364	ハロペリドール	ハロペリドールの単剤投与を受けた患者で糖尿病の発生率が上昇する恐れがある。
365	アセタゾラミド	イブプロフェン、アセタゾラミドの単剤投与でそれぞれ催奇形性が発現し、併用投与でも同様な催奇形性が発現した。
366	トリアゾラム	高齢者に対するトリアゾラム長期投与が術後の錯乱の発現頻度を有意に上昇させることが示唆された。
367	アスピリン	本剤服用で膨疹と軽度の喘息様発作、流涙、鼻漏が生じた1例
368	ワルファリンカリウム	プロスタグランジン ₂ 製剤を用いた抗凝固療法との併用により出血が増加するおそれがある。
369	クエン酸クロミフェン	多くの卵性卵巣症による不妊と診断され、clomipheneで排卵誘発し妊娠した場合、妊娠糖尿病あるいは妊娠高血圧の発現率が上昇する可能性がある。
370	アスピリン	アスピリンの併用で、ジドブジンの代謝が阻害されることによりジドブジンの毒性が増大する可能性がある。
371	プレドニゾロン	プレドニゾロンにより、特発性大腿骨頭壊死症が発症した1例
372	プレドニゾロン	プレドニゾロンにより重篤な特発性大腿骨頭壊死症が発症した1例
373	エタネルセプト	エタネルセプトの長期投与の結果では、重篤な有害事象、感染症、悪性腫瘍、死亡及び日和見感染症の発現の上昇は認められなかったものの、悪性腫瘍については、一般的な発現頻度を上回った結果であった。
374	シメチジン	シメチジンを服用していた男性患者に血小板数減少が発現した1例
375	塩酸ゲムシタピン	切除不能の非小細胞肺癌患者に対するシスプラチン/ゲムシタピン併用療法において、血管障害が発現した例
376	フルコナゾール	フルコナゾールを投与中に心室性頻拍症を発現した1例
377	塩酸ピルジカイニド	塩酸ピルジカイニドにて意識障害及び心電図上の著明な伝導遅延を来した透析患者の1例
378	セフォペラゾンナトリウム	血球貪食症候群を併発した劇症肝炎の1例
379	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6)	メタアナリシスの結果、高用量(400 IU/d以上)のビタミンE補給は全死因死亡率を上昇させることが示された。
380	プレドニゾロン	プレドニゾロンにより鉄芽球形貧血が発症した1例
381	イブプロフェン	超未熟児という特殊な患者群に投与し、壊死性腸炎、尿量減少、血清クレアチニン値高値の発症数がプラセボ群に比較して有意に多いという結果が得られた。
382	インスリン グラルギン(遺伝子組換え)	インスリンを含む療法によるうつ血性心不全のリスク増加が示唆された。

	一般的名称	報告の概要
383	ロスバスタチンカルシウム	高齢女性において、スタチン使用と変形性股関節炎の発症との関連が示唆された。
384	ソマトロピン	成長ホルモンにて治療中のブラダークウィリー症候群の小児患者で9例の死亡例報告が判明した。
385	塩酸ゲムシタビン	進行性尿路移行上皮癌におけるパクリタキセル及びゲムシタビンweekly投与で発現した肺毒性の例
386	プレドニゾロン	大腿骨頸部骨折の病像を呈した特発性大腿骨頭壊死症の1例
387	プレドニゾロン	大腿骨頸部骨折の病像を呈した特発性大腿骨頭壊死症の1例
388	セフォペラゾンナトリウム	血球貪食症候群を併発した劇症肝炎の1例
389	ゾニサミド	ウイルス感染症または予防接種の副作用等による発熱に続いて薬剤アレルギーが加わっていた可能性が考えられる1例
390	エファビレンツ	抗レトロウイルス治療(HAART)を受けている1018人のHIV感染患者を対象に横断的な評価を行ったところ、HAARTの有無、プロテアーゼ阻害剤併用の有無にかかわらず、エファビレンツではネビラピンに比べて、より高頻度かつより早く血糖、血清脂質等の代謝異常を起こす傾向がみられた。
391	ジクロフェナクナトリウム	変形性関節症に対してジクロフェナクと柳樹皮抽出液を投与し、有効性と安全性を比較したところ、ジクロフェナク投与群で多くの副作用が報告された。
392	ジソピラミド	ニワトリ胚を使った実験において、フルコナゾールとジソピラミド併用投与によりフルコナゾール単独投与と比較して有意な心拍数の低下がみられた。
393	ガチフロキサシン水和物	ガチフロキサシン投与中に医学的に重大な低血糖及び高血糖(致死例を含む)が発現した例
394	アスピリン	凝固療法中に巨大な筋肉内出血を認めた血液透析患者の1例
395	エストラジオール	Women's Health Initiative(WHI)の臨床試験において、結合型エストロゲンの単独投与及び酢酸メドロキシプロゲステロン併用投与とも、尿失禁の発現や症状増悪のリスク上昇が示唆された。
396	エストロゲン〔結合型〕	エストロゲン単独及びエストロゲン/プロゲステロン併用のホルモン補充療法により尿失禁のリスクが上昇する。
397	ガチフロキサシン水和物	ガチフロキサシン投与中に医学的に重大な低血糖及び高血糖(致死例を含む)が発現した例
398	亜鉛華	歯科治療薬品で染色体異常発現頻度の有意な増加を認め、哺乳動物細胞において遺伝毒性を有して発癌性の可能性があることが示唆された。
399	インスリン グラルギン(遺伝子組換え)	インスリン治療を開始している2型糖尿病患者において、軽度および中等度非増殖網膜症がみられた患者の症状進行が認められた。
400	アルファカルシドール	アルファカルシドールによる急性腎不全のため入院加療した1例
401	インカドロン酸二ナトリウム	骨粗鬆症に対して経口投与するalendronate、risedronateなどの製剤においても同様に顎骨壊死が確認された。
402	小青竜湯	小青竜湯による薬剤性肺炎の1例
403	プロピオン酸フルチカゾン	重度の喘息/COPD患者において吸入ステロイド剤を高用量使用すると病的骨折のリスクが高くなる。
404	セボフルラン	セボフルランとバラライム(Co2吸着剤)の反応による爆発、発火の報告
405	塩酸デクスメデトミジン	PVC製の輸液セットではDEXの吸着が認められ、PE製の輸液セットでもわずかに吸着が認められた。一方、PB製の輸液セットではDEXの吸着はほとんど認められなかった。
406	エストロゲン〔結合型〕	閉経後の女性に対するホルモン補充療法により脳卒中の発現リスクが上昇した。
407	硫酸鉄(2)	経口鉄剤(クエン酸第一鉄ナトリウム、硫酸鉄)とフェノール性水酸基含有医薬品の併用により錯化合物が形成される。

	一般的名称	報告の概要
408	フルバスタチンナトリウム	スタチン投与は、高齢女性における新たな股関節の変形性関節症のX線写真上の所見発現のリスクをわずかに増大する可能性が示唆された。
409	エストリオール	ホルモン補充療法は卒中と、特に虚血性型のリスク増加に関連していた。
410	アスピリン	アスピリンとクロピドグレル2つの抗血小板治療は冠動脈ステント挿入後の基本的な治療であるが出血リスクとの関連がある。
411	インドメタシン	インドメタシンに起因する重篤な下部消化管病変を発現した例
412	フルコナゾール	ニワトリ胚を使った実験において、フルコナゾールとジズピラミド併用投与によりフルコナゾール単独投与と比較して有意な心拍数の低下がみられた。
413	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
414	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザワクチン接種1日後、ヘノッホ・シェンライン紫斑病を発症した1例
415	プレドニゾロン	ステロイド投与による耐糖能異常、緑内障、骨粗鬆症の1例
416	プレドニゾロン	発熱と多関節炎を主徴とした結核症と肺炎球菌敗血症の重複感染の1例
417	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	A型肝炎、ジフテリア/破傷風、経口ポリオ、MMR-IIワクチン接種後に自己免疫性肝炎を発症した1例
418	インフルエンザHAワクチン	インフルエンザワクチン接種が原因と考えられるギラン・バレー症候群の1例
419	アセトアミノフェン	アセトアミノフェンによりTEN型薬疹を来した1例
420	ニコチン酸トコフェロール	血管疾患患者および糖尿病患者では、ビタミンEの長期補給により癌および主要心血管疾患を予防することはできず、逆に心不全のリスクを増大させる可能性がある。
421	プロピオン酸フルチカゾン	多施設共同前向きオープン無作為群間比較試験において既知の有害事象が発生した。
422	アロプリノール	薬剤投与後に急性肝炎様に増悪した悪性リンパ腫合併原発性胆汁性肝硬変(CAH-PBC mixed type)の1例
423	酒石酸メプロロール	メプロロールの消失半減期はキニジンにより約2倍になり、AUCが増加する。
424	塩酸プロカルバジン	プロカルバジンは強力な性腺毒性を有する薬剤であり、COPP/ABV療法を施行した若年男性の大半が不妊症になる。
425	塩酸ピルジカイニド	本剤服用にて既知の副作用が発現した1例
426	イブプロフェン	動脈管開存症の治療においてイブプロフェンの使用は、腸管穿孔や重篤な肺高血圧症を引き起こす。
427	アミノフィリン	アミノフィリン投与後一過性にミオクローヌスを呈した高齢者の1例
428	トラニラスト	尿管結石と鑑別が困難であったトラニラストによる膀胱炎の1例
429	エストラジオール	ホルモン補充療法は卒中発作、特に虚血性卒中発作のリスク増大に関連していた。
430	硫酸バリウム	バリウム注腸検査後に直腸穿孔及びバリウムによる腹膜炎を来した1例
431	ケトコナゾール	本剤がCYP3A及びP糖蛋白による代謝を阻害しrhodamine123、ネルフィナビル、エリスロマイシンの薬物動態を有意に変化させる。
432	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	食道癌に対するテガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム/ネダプラチン放射線療法(CRT)の臨床試験において、骨髄抑制のためCRT途中で一時入院管理とした例
433	テガフル・ウラシル	Docetaxel/cisplatin/UFT/LV併用化学療法において、死亡例3例(1例:敗血症及び急性腎不全、1例:G4の肝炎及び下痢、1例:G3の悪心及び下痢)が報告された。
434	酒石酸メプロロール	アミオダロンとの併用で、本剤の血漿濃度が上昇する。

	一般的名称	報告の概要
435	メトトレキサート	原発性中枢神経系リンパ腫に対するカルムスチン、メトトレキサート、プロカルバジン、デキサメタゾン(BMPD)の効果と予後因子をみた試験で、6名(11%)の患者がBMPDによる毒性で死亡した。
436	メトトレキサート	腎障害を有するメトトレキサート中毒の患者のカルボキシペプチダーゼG2による救済療法を検討した試験で、メトトレキサートによる死亡がみられた。
437	デキサメタゾン・脱脂大豆乾留タール	デキサメタゾンを化学療法として使用し、多臓器不全を伴う重症な好中球減少による敗血症と体液貯留後の心突然死に至った例
438	フェニトイン	妊娠てんかん患者における抗てんかん薬投与は母体・胎児への影響あることが示唆された。
439	プラバスタチンナトリウム	クラリスロマイシンとプラバスタチンを併用することによりAUCがほぼ2倍に増加することが示唆された。
440	ワルファリンカリウム	ワルファリンとクランベリージュースとの間に相互作用があることについての研究報告
441	リン酸オセルタミビル	小児においてインフルエンザ治療にオセルタミビルを服用後、睡眠中に突然死を起こした症例報告がなされていること、および離乳前のラット脳内のCmaxとAUCは成熟ラットの1500倍以上であったこと等から、インフルエンザ治療にオセルタミビルを服用後の睡眠中の突然死は薬剤と関連がある可能性がある。
442	塩酸チクロピジン	アトルバスタチンとチクロピジン同時内服後に発症した薬剤性筋炎に1例
443	加熱人血漿たん白	婦人科術後のパルボウイルス感染症の例
444	乾燥弱毒生麻しんワクチン	焼肉店での会食後に発生したE型肝炎ウイルス集団感染:うち1例は劇症肝炎で死亡
445	乾燥まむしウマ抗毒素	焼肉店での会食後に発生したE型肝炎ウイルス集団感染:うち2例は劇症肝炎で死亡
446	コウジ酸	コウジ酸にはDNA障害性、染色体構造異常誘発性など光遺伝毒性作用があることが示唆された。
447	薬用歯みがき類	薬用歯みがきを使用した患者が、口内炎のため歯科医院を来院した。同医院にて含嗽剤並びにアズレンを処方した結果、炎症は回復に向かった。
448	薬用歯みがき類	薬用歯みがきを使用した患者が、全身の搔痒感、息苦しさを感じ、その後、一時的に意識喪失。病院に搬送され、点滴処置後体調が戻った。
449	薬用化粧品(クリーム剤)	本剤使用後に全身の紅斑、膿ほう、発熱が発現した例
450	アルファヒドロキシ酸	アルファヒドロキシ酸配合製品による皮膚の日光に対する感受性の亢進
451	クエン酸等の α -ヒドロキシ酸含有製品	アルファヒドロキシ酸配合製品による皮膚の日光に対する感受性の亢進
452	グリコール酸配合品	アルファヒドロキシ酸配合製品による皮膚の日光に対する感受性の亢進
453	エラゲ酸、グリチルレチン酸ステアaryl、酢酸ステアaryl	アルファヒドロキシ酸配合製品による皮膚の日光に対する感受性の亢進